



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会



みんなの「生きる」を
社会福祉法人
すこやか福祉会

2021

11

Vol. 58

社会福祉法人すこやか福祉会

発行日: 2021 年 11 月 1 日 第 58 号

本部事務局 住所: 〒120-0023

東京都足立区千住曙町 4-16

TEL: 03-5813-9251

住みなれたまちで



新型コロナウイルスが広がってから保育園の生活は大きく見直されました。今日はその中で夏祭りの取り組みについてお伝えします。

三密を避けると言っても特に密集・密接が避けづらい保育の現場です。その中で夏祭りに保護者の方々もご参加いただくと、ますます密集・密接になります。園児だけで行う案もありましたが、今回のテーマを、「夏の行事を楽しみながら友達同士の関わり方を保護者に見てもらおう」としたので、参加は幼児クラスだけにして、更に二部制で行う事で人数のコントロールをしました。

夏祭りに向けてクラスでは、カップ麺の容器やカラービニール、ラップの芯や、紙パックなどの廃材を利用して、魚釣りの魚づくりをしました。図鑑を見ながら、工夫しながら作った作品はアイデア豊かで、カラーバリエーションに富んで、想像以上にクオリティが高かったです。サメやアンコウ、くらげ、たこ...と、青のブルーシートに並べると水族館に居るようでした。子どもならではの発想に嬉しくなりました。当日は、うまく釣れずに泣き出すお子さんもいましたが、そういう経験も大事かと思います。



コロナの影響で行事も縮小傾向にあります。全園児対象とはならず、飲食の提供も断念しました。しかし、人数制限や時間の規制があっても、この時期にやってもらえて良かったとの感想も多く、これからも子どもたちと職員も一緒になって、子どもたちの思い出に残る体験を作っていきたいと思います。

野の花保育園 越 由美

葛飾やすらぎの郷 リモート家族会を 開催しました



特別養護老人ホーム葛飾やすらぎの郷では、家族懇談会を年2回開催しています。これまでの家族懇談会は、学習会やご家族同士で交流できる時間があり、毎回 20～30 組のご家族が参加していました。昨年は新型コロナウイルス感染防止のため1度も開催することができませんでしたが、今年は、これまでのようにご家族が来所する形ではなく、初めて WEB 上での開催となりました。

参加ご家族は5組。出席予定の方には事前に資料を郵送し、当日も資料を画面共有しながら各報告を行いました。新人職員挨拶や、後半はご入所者も参加し、画面越しでお互いにお顔が見られる時間を設けました。

ご家族からは、「説明がわかりやすかった」「顔が見られて嬉しかった」とのお声をいただいた一方で、WEB 開催については「参加人数が少なく残念」「他の方との交流は難しい」といったお声も聞かれました。後日、参加できなかったご家族には報告書をお送りし情報の共有を行いました。

面会や行事をリモートで行う方法は、操作が難しい、環境が整っていない、などの理由から参加できないご家族が多いのが現状です。直接ご家族とご入所者がお会いできることが一番望ましいですが、今はコロナ禍でやむを得ず制限されてしまうことも多いです。

しかし、できないことだけに目を向けるのではなく、どうしたらできるのかを考え、今後もご入所者とご家族のために施設としてできることに取り組んでいきたいと考えています。

特別養護老人ホーム葛飾やすらぎの郷
相談員 横尾冬香

デイサービスセンターかねがふち 認知症対応型デイサービス ～半年が経過して～



デイサービスセンターかねがふちは今年の4月から認知症対応型デイサービス(定員12名)になりました。

「今日私がご飯研ぎますよ。」

デイサービスセンターかねがふちの朝は利用者様のそんな言葉から始まります。デイサービスでは利用者様に炊きたてのご飯を食べて元気でいていただきたいという想いからフロアでご飯を炊く事にしました。お米は毎日利用者が研いで下します。利用者は長年の経験でリズム良く、お水も澄むくらいにきれいにして下さいます。「水加減はみてね。」とおっしゃる方もいますが、スタッフの答えは決まって「完璧の母です」。自宅でご飯を炊く機会がなくなってしまうてもデイのお米は利用者様に研がれる事を待っています。

その他にも、お味噌汁の野菜の下ごしらえをしたり、パン、お菓子作りをしています。「パン屋さんやろうよ。この辺パン屋さん少ないし。」業種変更したばかりですが、その先を見据えている利用者様もいる様です。楽しく作って美味しく頂く日々です。

定員が 12 名に減り、利用者様同士が顔を合わせる事も増え、職員も含めて助けられたり助けたりの関係です。これからも利用者様の生活が明るく楽しくなるような支援を目指したいと思います。

デイサービスセンターかねがふち

所長 伊部 紀江



小規模多機能サービスよりみちの家

公園美化活動

始めました



足立区の取り組みとして公園の自主管理というものがあり、小規模多機能サービスよりみちの家として 7 月より契約しました。「地域の公園を地域の人できれいにし、地域コミュニティの活性化も図る」というコンセプトとなっています。

コロナ禍のなか気軽に外出もできない状況であり、いわば閉鎖的な空間で過ごしているとも言えます。よりみちの家も待っているだけでなく、自分たちから地域に出向き貢献できるのではないかと。そんな想いから活動が動き始めました。

導入前に職員へ声をかけると「すごくいいと思います。やりましょう！」「利用者さんと一緒に？いいですね！」など前向きな発言が多く聞かれました。利用者様へも声をかけると「あら、いいじゃない。」「掃除は毎日やってたからね！」と頼もしい発言の一方、「たぶん何もできないよ。」「私たちも行くの？できるかしら。」など不安の声も聞かれました。取り組み始めてしばらく経ちますが、声をかけると意気揚々と向かわれる方が多いです。不安の声が聞かれた男性利用者様も、現地へ着くと率先して竹ぼうきを持って枯れ葉集めに尽力してくださいます。車イスの方もトングを使って空き缶や吸い殻を拾うなどそれぞれの役割で活動にあたっています。

今後は公園の入り口に「よりみちの家のぼり旗」を掲げ、公園をきれいにするだけでなく、地域の方へ向けた介護サービスの相談窓口になれるように、というのが目標です。近くを通った際は皆さまもぜひ立ち寄ってみて下さい。お待ちしております。

小規模多機能サービスよりみちの家

主任 横尾 宏樹



すこやか福祉会を支援する会主催

趣味・特技を活かした作品募集中

すこやか作品展

優秀賞
参加賞
あり

今年も『すこやか作品展』に数多くの作品を出品いただき、誠にありがとうございました。様々な趣向を凝らした作品を作成いただきました。

先日、投票を終え、各賞の発表に向けて準備を進めています。

結果は本誌新年号にて発表させていただきますので、楽しみにしてください。

公式 SNS のご紹介

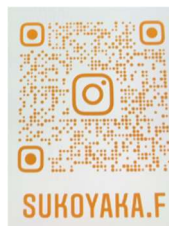
YouTube

事業所での取り組み・介護技術・採用に関するコンテンツを発信しています。



Instagram

介護・保育の魅力を中心に発信しています。日々の食事や季節を感じられるイベントも。



Twitter/Facebook

各媒体の情報をいち早くお届けしています。



ぜひチャンネル登録・フォローをお願いします。皆様からのいいね! をお待ちしております。

新人 奮闘記

特別養護老人ホーム
葛飾やすらぎの郷

吉井 祐月



Q. 入職後、半年経過しての感想を教えてください。

A. 私は法人の学業補償制度を利用し、2 年間勉強しながら働かせて頂いたので不安を感じることなく現在に至ります。既に知っていることが多かったので、研修ではより細かい所まで教えていただけました。違うことは責任が大きくなったことです。今までは先輩方がフォローしてくれましたが入職してからは自分一人でやらなければいけないことが増え常勤としての重みや立場が分かり、仕事に向かう時の緊張感はかなり増えています。また、見えていなかった仕事も沢山あり、利用者様との関わり方も変わりました。大変なこと、辛いこともあります、楽しく働かせて頂いています。



Q. 仕事でのモットーは何ですか？

A. 利用者様が日常を楽しく過ごせるように笑顔で接すること。先輩方の迷惑にならないように、一つひとつの仕事をいい加減にならないようにしっかりやること。教えてくださることに感謝する事です。

Q. 先輩社員の皆さんの印象はどうですか。

A. 先輩方はもちろん、看護師さんや事務の方まで優しく、こんなに見て下さってるのだと感じるほど、声をかけてもらっています。また、もうこの仕事を 1 人でやらせていただいてよいのかなと思うほど、挑戦させてもらっています。反面、「不安だったら研修を増やして良いからね」と言っているから、安心感もあります。

Q. やってみたいこと・これからの目標は何ですか？

A. 状況が落ち着いたら利用者様と外出して一緒に色々なことを楽しみたいですし、普段とは違った表情や様子を見てみたいです。



特別養護老人ホーム
葛飾やすらぎの郷

新居 真優



Q. 入職後、半年経過しての感想を教えてください。

A. 入職当初は慣れないことも多く、失敗ばかりで落ち込むことも多くありました。しかし、1 か月・2 か月と経つうちに業務にもだんだんと慣れ、利用時様とのコミュニケーションを取る時間を持てるようになりました。特にお風呂は利用者様とマンツーマンで行うのでゆっくりとお話することができ、私の楽しい時間でもあります。

Q. 仕事でのモットーは何ですか。

A. モットーは笑顔です。
笑顔とは不思議なもので目を見ながらニコリとほほ笑むだけで利用者様の表情が明るくなり会話も弾みます。
今はどんなに忙しくても利用者の目を見て笑顔で対応できるよう心掛けています。



Q. 先輩社員の皆さんの印象はどうですか。

A. とても優しい先輩方が多いです。困ったときは直ぐに相談できるような環境が常に整っていると思います。夜勤は 2 人勤務なので職員 1 人ひとりと深く関わることが出来ます。

Q. やってみたいこと・これからの目標は何ですか。

A. コミュニケーションをとる時間を増やすことです。入職当初よりは時間を取れるようにはなりましたが、まだ思うように利用者様と関わっていないのが事実です。今後は時間をうまく使い、コミュニケーションを取れる時間を増やしていきたいです。

Q. 休日のリフレッシュ方法は何ですか？

A. ミュージカルを観劇することです。コロナ前は月 1 本以上観劇していました。普段では経験することが出来ない非日常を経験することが出来ます。

